

令和4年度

目黒区総合教育会議

第1回会議録

(令和4年4月26日開催)

第1回目黒区総合教育会議会議録

- 1 開催年月日 令和4年4月26日
- 2 開催場所 総合庁舎6階教育委員会室
- 3 出席委員
目黒区長 青木英二
教育委員会教育長 関根義孝
教育委員会教育長職務代行者 笹尾敦夫
教育委員会委員 松村眞理子
教育委員会委員 川嶋春奈
教育委員会委員 片山 覚
- 4 出席職員
企画経営部長 高橋和人
総務部長 本橋信也
文化・スポーツ部長 勝島壮介
子育て支援部長 田中健二
教育次長 谷合祐之
企画経営課長 吉田武広
教育政策課長 濱下正樹
学校統合推進課長 関真徳
学校ICT課長 藤原康宏
学校運営課長 香川知子
学校施設計画課長 岡英雄
教育指導課長 寺尾千英
統括指導主事 石邑由紀子
統括指導主事 工藤邦彰
教育支援課長 山内孝
生涯学習課長 高山和佳子
八雲中央図書館長 伊藤 信之
- 5 傍聴者 2名
- 6 議題
 - (1) 協議事項
 - ・「目黒区教育に関する大綱」の改定案について（案）
 - (2) その他
- 7 会議の結果及び主要な発言
別紙のとおり。

(午前9時30分開会)

- 区長 定刻になりましたので、これより令和4年度第1回目黒区総合教育会議を開会いたします。
- この会議は原則、傍聴の申請があった場合、許可いたします。本日は傍聴者の方がお見えですので、許可をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

- 区長 それでは、傍聴の方の入室をお願いいたします。

- 区長 (開会あいさつ)

(議題(1) 「目黒区教育に関する大綱」の改定案について(案))

- 区長 今日は、教育大綱についてご議論をいただきます。本大綱を通じて私ども区長部局、そして教育委員会としっかり連携をして、本区の教育行政がさらに進むようにお力添えをお願い申し上げます。
- それでは、議事に入ります。「目黒区教育に関する大綱」の改定案について、事務局から説明をお願いいたします。

- 説明者 (資料により説明)

- 区長 それでは、ご質疑、意見、要望を一括して受けたいと思います。ご発言がありましたら挙手をお願いいたします。

- 委員 世界情勢から考えると、今後ウクライナの子どもたちも避難民として目黒区に来ることがあり得ます。そのときに子どもたちの教育等も考えないといけないと思った次第です。

- 区長 これからお子さんがお見えになる可能性はゼロではございません。既に目黒区では色々な国籍の方が学ばれています。教育長から何かご発言がありましたらお願いいたします。

- 教育長 もし学齢のお子さんがいらっしゃれば、先方のお話等を十分に伺った上で、きちんとした対応をしていきたいと思っております。

そういったお子さんを仮に受け入れることがあるとすれば、そのウクライナのお子さんにとってもいいことですし、それを受け入れる目黒区の子どもたちにとっても色々ないい影響が生まれるよう、配慮しながら対応していきたいと思っております。

- 区長 よろしいでしょうか。ほかにございませんか。
- 委員 別紙1のパブリックコメントの7ページに、教育委員会についてのご意見がありまして、委員のブラッシュアップの項目を入れたらいかがかというご意見と教育政策課の回答を読み、身が引き締まる思いです。ここに書かれていることを忘れないでいきたいと思います。
- 区長 まさにそれぞれのお立場で今後も教育委員としてご活躍をお願い申し上げたいと思います。
- ほかにかがででしょうか。よろしいでしょうか。
- では、ご質疑、意見、要望を終わります。
- 今、いただきましたご意見を踏まえ、今後、「目黒区教育に関する大綱」の改定案について進めていきたいと思います。
- それでは、「目黒区教育に関する大綱」については終わります。

(議題(2) その他)

- 区長 その他に移ります。
- 皆様からご意見等があれば、ご発言をお願いいたします。
- 委員 子どもがスマホデビューをしました。最初、1人、2人のお友達と繋がって、それからあれよあれよという間にグループができて参加しております。一番多いグループで100名以上の登録があります。ですので、最初に伝えたのが、通知オフの仕方です。内容を見ますと、言葉が強いメッセージも結構あったり、多少ハラハラするような画像もあります。暇な人は集まれみたいなのがあって、うちの子どもは行ったんですけども、誰もいなかったということでした。登録している人が、本当に同じ学校の生徒かというのは分からないことであって、例えば保護者も登録している場合がありますし、もっと言うと、他校の友達であったり、そこからまたどんどん広がって誰が加わっているか分からないものだから、そういう場にもし行ったとしても知らない大人が立っていて、連れていかれることもあるという話をしています。学校でも家庭でも気をつけていかなければいけないと感じております。
- 区長 貴重なお話をありがとうございます。これについてご発言ございますか。
- 説明者 今お話しいただきまして、これまでも小学校の低学年から犯罪被害防止に向けては、学齢に合わせて様々な取組をしてきたとこ

ろでございます。情報端末については、自分の端末を持ったときに、これまで習ってきたことがどのように行動の中に落とし込まれていくのかというところを、家庭と連携しながら、学校も実情をよく把握する必要があると感じました。また、教科指導や生活指導の中で子どもたちに具体的にフィードバックしながら、情報活用能力というものをそれぞれの学齢に合わせて育てていくという必要性を強く感じました。今後とも各学校におきまして、指導をしっかりとしていくように努めてまいります。

○区長 過日、人権擁護委員の先生方との懇談がありまして、コロナ禍で人と会う機会が少ないので、人権侵害に関する事案というのは減っているということと、外に出てPRもできないので、相談事の数は減っているというお話でした。一方で、SNSを利用した人権侵害は非常に急増しているという話がありました。スマホは本当に便利であり、もろ刃の剣で人権侵害が、学校現場だけでなく色々なところに散見されているというのは率直に感じているところです。区長部局、それから教育委員会と力を合わせて、学校の中で便利に使えるように、こういった侵害のないようにしっかり対応していかないといけないと思いますし、また、保護者の方からも色々なご発言をぜひお寄せいただければと思います。

ほかにいかがでしょうか。

○委員 教育大綱の「地域とともに歩む教育環境の整備」という趣旨を踏まえて少し意見を述べさせていただきます。

今回のパブリックコメントの中にも中学校の統廃合の問題に関する色々なご意見が載っております。地域と共に歩むというその具体的な在り方が、個人個人で違うというのが実態としてあると思います。これからの区や教育委員会の情報の発信の仕方が非常に重要になってくると思います。統廃合の問題に関しては特にそう思います。情報発信については、今後とも色々工夫をされて、様々な意見があるということを知った上で議論することを進めていただくよう希望いたします。地域と共に歩む中で教育が活かされていけばいいと思いますので、ぜひそうした面でのご努力をお願いしたいという要望でございます。よろしく願いいたします。

○区長 公立の小学校、中学校は、地域の支えが必要であり、学びの場であると同時に、学校が地域避難所になっているという特性もあります。これから学校の中に色々なコミュニティ施設を包含することを考えていますので、今まで以上にそういったことが問われる

かと思えます。地域からそういう声も出てきているかと思えますが、いかがですか。

○説明者 方針3にありますとおり、学校につきましては、学びの場、子どもたちの生活の場であるとともに、地域のコミュニティの拠点でございます。これは小学校も中学校も同じでございます。

統合に関しましては、今までお示ししてきたとおり、中学生の子どもたちの教育環境をより充実させようという趣旨で取り組んでおります。先日統合新校推進協議会を開催して、地域の方々も一緒になってどういう学校をつくっていかうかという話を開始いたしました。今後、地域の方々からは、学校に対する思いや地域コミュニティの機能等についてご意見をいただけたらと思えます。

我々もこれから話を進めるに当たって、きちんとお話しを受け止めて、情報発信を工夫しながら進めてまいりたいと思えます。理解を得ながら進めていくというのは、我々の基本的な姿勢でございます。

○区長 ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。

○委員 議題の1番目の教育に関する大綱については、非常にバランスのよい、重要なポイントが盛り込まれた大綱に仕上がったと思えます。重要な視点としては、教員、学校の先生ということがあります。教員に関しては方針の2で触れられていて、資質能力の向上を図るということになっております。他方、教員の方は、かなり負担が大きいというか、長時間労働や責任が重いということが社会問題になっておまして、そういったことも生徒への教育の質に関連することです。教員の方のストレスを軽減するとか、職場環境を整えるとか、この大綱とはちょっと離れるんですけども、そういったことも今後教育委員会としては重視していきたいなと思えますので、よろしく願いいたします。

○区長 極めて重要な課題です。今、私どももいろいろと学校現場の環境の改善を進めていますので、また引き続き私からもよろしく願いいたします。

この件について、何かご発言があればお願いいたします。

○説明者 ご指摘のとおり、学校は人が人を育てる、というところがございます。職員に対する適正な研修ですとか、あるいは人材育成ですとか、そうした面も含めて総合的に教育行政をきちんと進めてまいりたいと考えてございます。

○区長 ほかにご発言はよろしいでしょうか。
 ご発言がないようですので、その他を終わります。

○区長 それでは、以上をもちまして、第1回目黒区総合教育会議を閉じ
 させていただきます。

 また今後の状況の変化によりましては、適時適切に開催をさせ
 ていただくことがあろうかと思っておりますので、その節はよろしくお
 願いたします。

 それでは、会議を閉じます。ありがとうございました。

(午前10時04分閉会)